

かかりつけ医と病院を結ぶ

東北中央病院 病診連携室だより

平成24年 8月 No. 38

ホームページ <http://www.tohoku-ctr-hsp.com/>

◇ 理念 ◇ 「心温かい 信頼の医療」 病院長 田中靖久



特別講演

『膵癌、胆道癌治療の進歩』
東北大学大学院医学研究科
消化器外科学分野教授



海野倫明 先生



(座長：田中靖久病院長)

特別講演 座長 公立学校共済組合 東北中央病院 院長 田中靖久
『膵癌、胆道癌治療の進歩』
東北大学大学院医学系研究科 消化器外科学分野 教授 海野倫明 先生

日本の膵癌罹患率は世界的に見ても高く、また同じくして胆道癌の死亡率も徐々に増加傾向にあります。一般病院では困難と言われている最新の治療法や患者さんとの厚い信頼関係を築いての治療法には大変興味深い内容を御講演いただきました。ありがとうございました。

《和GO懇話会（旧開放型病床）》



浅沼 拓 外科医長

当科におけるLACへのこだわり
1)正確で確実な2以上のリンパ節転送を行う
術前1D CTナビゲーション
2)安全で確実な胆管再建
3)4ポートで行い、開腹量(腫瘍切開)をより小さくする
4)手所の標準化
内側アプローチにて手所を統一
鉗子、止血器具、自動縫合器、吻合器を統一
胆管再建は自動縫合器を使用し機能的吻合
直腸切開Double TA法、もしくはEndo GIAにて一発
切り、DSTにて再建

まとめ
大腸癌手術においてもTANKOは可能である。
ただし、手術の質を落とさないために
Pure TANKOにはこだわらず、必要に応じて補助
鉗子の使用やPort留置をためらってはいけ
ない。

一般演題

『当院における単孔式腹腔鏡下手術の現況』

演者：外科医長 浅沼 拓 医師

座長：副院長 齋藤善広 医師

8月2日（木）ホテルメトロポリタン山形に於いて、
『和GO懇話会（旧開放型病床懇話会）』を開催しました。

日頃より、大変お世話になっている関係医療機関の先生方に御参集
を頂き盛大に開催されましたことに、厚く御礼申し上げます。

今回より、会の名称を心機一転し、『和GO懇話会』として新たに
親しみやすい名称でスタートをさせて頂きました。

また、この会に際して、東北大学大学院医学系研究科消化器外科学
分野教授の海野倫明先生には、特別講演をお引き受けくださり、重ね
て厚く御礼申し上げます。

当院の浅沼医師からは、患者様ご本人に、より傷跡の残らない単孔
式腹腔鏡下手術について
発表してもらいました。



御参加の先生より、質疑討論をいただきました。

今後も、地域医療への貢献と医療技術発展のために
先生方の御要望をお聞きしながら、尚一層の努力を
重ねて行く所存であります。
今後とも、どうぞ宜しくお願い申し上げます。



〒990-8510 山形市和合町3丁目2番5号
公立学校共済組合 東北中央病院 病診連携室
TEL (フリーダイヤル)：0120-703-995
FAX (フリーダイヤル)：0120-168-990

一般演題 座長 公立学校共済組合 東北中央病院 副院長 齋藤善広
『当院における
単孔式腹腔鏡下手術の
現況』
外科医長 浅沼拓



(座長：齋藤善広副院長)



(総合司会：金谷透診療部長)